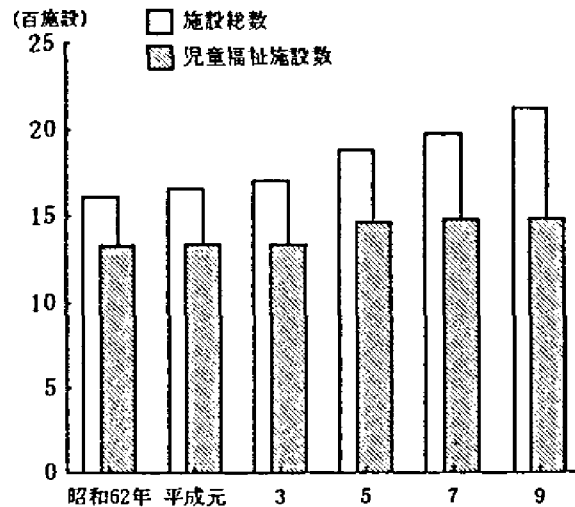


98. 社会福祉施設数

平成9年の県内社会福祉施設数は2,126か所で、前年と比較して125か所減となった。また、平成9年度の生活保護法による被保護世帯数は14,125世帯、被保護実人員は20,311人で、前年度と比較すると、それぞれ5.0%増、4.3%増となっている。

保護費は369億円で、内訳をみると医療扶助が最も高く206億円(55.8%)、生活扶助115億円(31.1%)となっている。

社会福祉施設数の推移



各年10月1日現在

年	総数	(うち) 保護施設	(うち) 老人福祉施設	(うち) 身体障害者更生援護施設	(うち) 精神薄弱者援護施設	(うち) 児童福祉施設	(うち) 婦人保護施設	(うち) 母子福祉施設
平成5年	1,879	7	195	34	58	1,465	2	2
6	1,912	6	216	38	61	1,470	2	2
7	1,979	6	263	40	68	1,478	2	2
8	2,251	6	511	43	72	1,488	2	2
9	2,126	6	382	44	76	1,488	-	2

資料 厚生課

99. 生活保護法による保護状況

年度	被保護世帯数	被保護実人員	保護費(百万円)			保護率(人口千人につき)	
			計	(うち)生活扶助	(うち)医療扶助		(うち)教育扶助
平成5年度	12,006	17,736	27,510	8,665	15,386	159	3.1
6	12,483	18,366	29,804	9,263	16,832	164	3.2
7	12,870	18,793	32,742	9,637	19,081	165	3.2
8	13,453	19,469	34,242	10,496	19,332	169	3.3
9	14,125	20,311	36,861	11,453	20,571	174	3.5

注) 社会福祉施設数、生活保護法による保護状況は厚生省報告例による。

被保護世帯数・実人員は各年度間月平均。

資料 厚生課